

氏名 郷右近 祐司

所属 岩手県立胆沢病院

役職 院長

これまでのキャリア

奥州市水沢出身 病院すぐ隣の水沢高校卒業 新潟大学を昭和 59 年卒業し胆沢病院で 3 年間外科研修後東北大学第二外科入局食道班所属 学位取得後、東北公済病院（1 年半）→花巻厚生病院（15 年）→胆沢病院（副院長で 7 年）→遠野病院（院長で 7 年）→胆沢病院（今年から）県立病院を転々としています。

私のもとではこれが学べる

県立病院で現在唯一ダヴィンチ手術を導入しています。泌尿器科、呼吸器外科、外科で積極的にロボット手術を行っています。経験豊富な指導医から学ぶことも多いですし、若手医師がダヴィンチ手術の助手の資格、術者の資格取得をどんどん取得できるよう病院としてバックアップしています。

教育にかける思い

まず最初は知識と技術の伝授が大事だと思っています。その上で経験値を上げながら自ら向上できるようなサポートができれば最高ですね。

医学生へのメッセージ

医療は知識と技術が介在し、人と人との接点で行われている分野です。知識と技術の習得だけでなく人間力の積み重ねが大事になってきますが焦らずだんだんといきましょうかね。